

クラウドVPS/VMサービス比較（Azure vs AWS vs GCP）

以下の表は、軽量のWebサービス（Nginx+Streamlit想定）のエントリークラスVMを想定し、米国など安価なリージョンでの月額コストやスペックを比較したものです。料金はすべてPay-as-you-go（従量課金）で常時稼働の場合の概算で、ストレージやデータ転送は別途課金となります。なお、各社とも無料利用枠や割引プランがありますので、「備考」に記載しています。

事業者	インスタンスタイプ	vCPU	メモリ	ストレージ	月額料金 (USD)	データ転送	備考（無料枠・割引等）
Azure	Standard_B1s (汎用バースト)	1	1 GiB	マネージドディスク (例: HDD 30GB)	約 ¥7.6/月	インターネット送信 100GB/月まで無料、超過は約 ¥0.087/GB	無料枠: B1s 750時間/月（12ヶ月間）。契約形態: 従量課金／予約インスタンスあり。OS選択可（Windowsは追加料金）。
AWS	t3a.micro (汎用バースト)	2 (共有)	1 GiB	EBS (例: gp3 30GB)	約 ¥6.9/月	インターネット送信 100GB/月まで無料、超過は約 ¥0.09/GB（最初の10TB）	無料枠: t2/t3.micro 750時間/月（12ヶ月間）（Linux/Windows）。支払: 秒単位課金。Reserved/Spot利用可。
GCP	e2-micro (汎用共有)	2 (共有)	1 GiB	PD Standard (例: 30GB)	約 ¥6.1/月※ (us-central1)	インターネット送信 1GB/月まで無料、以降は約 ¥0.12/GB	無料枠: e2-micro 1台 + 30GB標準PD + 1GB送信/月。持続使用割引あり。課金: 秒単位。

※ GCPでは小容量インスタンスにf1-micro（0.6GiB、約¥5.55/月）もありますが、無料枠対象は現行のe2-microです。

要約: Azureの最小構成（B1s）は1vCPU・1GiBで約¥7.6/月（北米リージョン）です。AWSはt3a.micro（またはt3.micro）で2vCPU・1GiB、約¥6.9/月。GCPはe2-microで2共有CPU・1GiBで約¥6/月（米国リージョン）です。いずれもOSディスクは別途必要（例: 30～32GB程度のHDD/SSDで¥1～¥3程度/月）。各社とも無料利用枠があり、AzureはB1s 750時間/月（12ヶ月間）、AWSはt2/t3.micro 750時間/月（12ヶ月間）、GCPはe2-micro 1台（744時間/月）、30GBPD、1GB送信が無料です。料金体系は従量課金が基本で、予約イ

ンスタンス（Azure/AWS）やコミットメント（GCP）を利用すると割安になります。データ転送はAzureが最初の100GB無料（以降約＼\$0.087/GB）、AWSが100GB無料（以降約＼\$0.09/GB）、GCPは1GB無料（以降約＼\$0.12/GB）です。各社公式ドキュメント等を参照し、実際の利用要件・地域に応じて最適な構成を選択してください。

参考資料: Azure Virtual Machines価格表、AWS EC2価格・無料枠、GCP Free TierおよびVM価格。
